



～いちよう～

鳥取大学キャンパス内のいちようの木です。
青空を背景に黄色の葉が美しく色づいています。

(2013.12/02, EOS7D+EF70-200mmF4L USM で撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

12月の特許相談会



※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時：12月10日(水) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時：12月9日(火) 13:30より
場 所：総合研究棟5階 セミナー室

【目 次】

12月の特許相談会	1
【報 告】さんさんコンソ新技術説明会	2
【お知らせ】CIC 東京新技術説明会	3
【報 告】中国地方発明表彰 鳥取県知事賞受賞 特許相談会・発明審査委員会の件数	4

- 日時：平成 26 年 10 月 31 日（金）10:30～16:15
- 場所：J S T 東京本部別館ホール（東京・市ヶ谷）
- 主催：中国地域産学官連携コンソーシアム（さんさんコンソ）、
独立行政法人科学技術振興機構



中国地域の大学等における特許出願済みの研究成果を発表し、これら技術の活用、企業等への技術移転を促進することを目的として、「中国地域さんさんコンソ新技術説明会」を、10月31日に、東京で開催しました。

本発表会は、さんさんコンソが主催となって、平成21年から開催しているもので、今回で6回目の開催となります。

今回は、「情報・通信、計測・分析、省エネ・環境、ライフサイエンス、ものづくり」の技術をテーマに、岡山県立大学、広島市立大学、県立広島大学、岡山理科大学、鳥取大学、山口大学、広島大学、岡山大学の8大学から8件の新技術を発表しました。

本学からは、大学院工学研究科・榎田 大輔 助教が「筋活動電位（EMG）を用いた筋疲労の定量的な評価と予測」と題して発表しました。

（当日の発表資料は、新技術説明会のWEBサイト

<http://jstshingi.jp/sansan/2014/program.html> をご覧ください。）

発表者：大学院工学研究科 助教 榎田 大輔

テーマ：筋活動電位（EMG）を用いた筋疲労の定量的な評価と予測

技術概要：筋内の筋繊維が発する筋活動電位（EMG）の周波数に着目して筋繊維の活動割合を算出し、代謝の転換点を知ることによって筋疲労の定量化と予測を可能とした。本技術は、これまで個人の主観に頼っていた筋疲労を客観的に評価でき、筋活動電位を皮膚表面より取得するのみで容易に実現可能である。



榎田助教の発表後には、企業5社からの個別相談も受け、企業側のニーズや各社からの質問についても丁寧に対応されました。

今回の新技術説明会では、企業等から102名（関係者・発表者を除く）と多くの方が聴講され、個別相談も全体的に多くありました。今後は、共同研究や製品化へ向けた企業との連携へ進展していくことが期待されます。



キャンパス・イノベーションセンター東京 新技術説明会

CIC 東京新技術説明会は、各大学が合同でライセンス・共同研究可能な技術（未公開特許を含む）について、発明者が自ら発表し、企業の方と事業化を目指すものです。

今回、鳥取大学からは、未公開特許を含む下記3件の発表を行います。

- 日時：平成27年1月22日（木）10:00～17:00
- 場所：CIC 東京（港区芝浦）5階リエゾンコーナー
- 主催：JST（独立行政法人科学技術振興機構）、CIC 入居大学

井澤浩則 先生

発表者：大学院工学研究科 助教 井澤 浩則
テーマ：シクロデキストリングラフト化キットサンの簡易調製
用途分野：ドラッグデリバリーシステム、有害物質の除去、カラムの充填剤

岡本芳晴 先生

発表者：農学部 教授 岡本 芳晴
テーマ：美味しく健康によいペットフード製造装置
用途分野：家庭用ペットフード製造装置、展示動物（動物園等）での特殊フードの製造

岡久美子 先生

発表者：農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター 助教 岡 久美子
テーマ：きのこ由来揮発性抗菌物質の探索とその利活用
用途分野：収穫物の保護、施設栽培等(植物工場)での病害防除資材

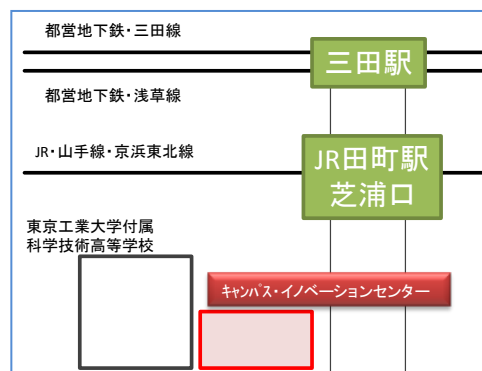
詳細については、下記までご連絡をお願い致します。

お問い合わせ先

鳥取大学東京オフィス（担当）コーディネーター 片山 秀
電話：03-6380-9470
住所：〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6
キャンパス・イノベーションセンター603号室
E-Mail：tokyo-ks2014@bd.wakwak.com



CIC 東京オフィス
地図





中国地方発明表彰 鳥取県知事賞

中野 恵文 特任教授(地域学部)が受賞されました！！

中国地域発明表彰は、大正 10 年から続く、実施されている優れた発明、考案又は意匠を生み出した技術者や研究開発者を顕彰するものです。今回、鳥取大学、鳥取県及び(株)鳥取県再資源化研究所が平成 22 年に共同出願した案件について、科学技術の向上と産業の振興に多大な貢献をしたことが評価され、鳥取県知事賞を受賞致しました。

中野先生からのコメント

リンは生物の営みあるいは各種の産業に必要不可欠なものですが、リン資源の枯渇が危惧されています。一方、我が国で年間 400 万トン以上生産されているガラス製品の多くは、使用した後に埋め立て処分されています。本吸着剤がリンの循環的利用、廃棄ガラス量の削減に貢献することができれば望外の喜びです。



11月の件数



知財部門による特許相談件数 9件

定例特許相談会の件数

下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) 1件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 2件

発明審査委員会の件数 0件

刊行物

知財部門ニュース
み・ん・なのニュース 12月号
<93号> (通番 122号)
2014年 12月 1日発行
編集・著作：
知的財産管理運用部門
発行：鳥取大学
産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

12月になりました。今年の目標を1つ達成し、もう1つは達成できないまま、2014年があと少しで終わろうとしています。みなさんは、自分で決めた目標などありますか？来年の目標も考えつつ、今年達成できなかった目標を来年こそは・・・と思っている今日この頃です。

*** 特許等の相談 ***

相談員： 三須 幸一郎 (部門長・教授) TEL：0857-31-6000(直通)
(又は内線 2765)

山岸 大輔 (副部門長・准教授) TEL：0857-31-6094(直通)
(又は内線 4072)

場 所： 産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス：chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線 2771)

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>